

みんなの笑顔、発信オーライ!

広報

阿久根

2017

1

No.840

(平成29年1月17日発行)

目次

- 02P 新年のごあいさつ
- 04P 特認校の紹介
- 06P まちの話題みんなのアルバム
- 13P 鶴翔ニュース
- 14P 地域おこし協力隊レポート
- 16P 市役所からのお知らせ
- 22P 健康コーナー
- 24P 暮らしの情報
- 26P うぶごえ&おくやみなど
- 28P イベントのお知らせ

手づくりしめ縄で迎春

12月11日、脇本浜区の子どもから大人までの約30人が公民館に集まって、「しめ縄づくり」を実施し、正月を迎える準備を行いました。

新年を迎えるにあたり、区内にある恵比寿神社や琴毘羅神社に集落全体の安全祈願と大漁を願って毎年奉献し飾り付けるものです。

しめ縄づくりは和気あいあいの雰囲気の中で行われ、白濱和利区長は「稲わらの状態がよく、大きく立派なしめ縄ができた」と満足げに話されました。

市民の皆さま方におかれましては、平成29年の清々しい新春を、健やかに迎えのことと心からお喜び申し上げます。また日ごろからまちづくりの推進にご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。どうぞ本年もよろしく願っています。

さて、昨年を振り返りますと、市では、国の「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、平成27年12月に策定した「笑顔あふれる阿久根市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン及び総合戦略」により、笑顔で安心して暮らせる持続可能な地域社会の実現に向け、地方創生のさまざまな施策を展開し、まちのにぎわいの創出や市内経済の活性化に取り組んでまいりました。

この取組の一環として、多くの方に御協力をいただいた「華のBBQ AKUNE」につきましては、2000人を超える方々に来場いただき、盛況のうちに開催することができました。同時に開催されました婚活イベント、商工会議所主催の花火大会と合わせ、「食のまち阿久根」を広くPRできただけでなく、まちの活性化にも大きな役割を果たせたものと感じております。今後も豊かな自然の恵みを生かして「食のまち」としてのブランド化を進め、地場産業の振興ならびに交流人口の増加を図りながら、「笑顔あふれる」まちづくりにつなげていきたいと考えております。



さらに、地域にある埋もれた資源を活用して再生可能エネルギーを生み出し、そのエネルギーを地産地消することで、経済を循環するシステムと自然と人が共生できる社会の構築を目指して、現在、エネルギービジョンの策定作業を進めております。

一方、南九州西回り自動車道の出水阿久根道路につきましては、整備が着実に進められ、平成29年度には14・9キロメートルの全線が開通の予定となっております。併せて、唯一の未事業化区間でありました阿久根川内間につきましても新規事業化区間となり、本格的な整備に向け調査が実施されています。

また、市民交流センター建設につきましては、本年3月の着工を目指して手続きを進めており、旧国民宿舎跡地につきましても引き続き皆さま方のご意見、ご指導をいただきながら、早期の再開を図ってまいりたいと考えております。

結びに、本年も皆さまにおかれまして、活気に満ちて輝かしい笑顔がふれる年になりますよう、心からご祈念申し上げます、新年のご挨拶いたします。

平成29年1月

阿久根市長 西平 良将



平成29年

西 新年の

写真：田代小学校校庭にあるセンダンの木の下で

特認校紹介

◆特認校で学びませんか

「阿久根市小規模校入学特別認可制度」(特認校制度)は、小規模校ならではの特色ある教育を行うことを目的に、通学区域外の児童生徒の入学・転入学を特別に認める制度です。

◆入学条件

- ①市内に保護者・児童生徒が在住し、平成29年4月1日現在で小学1年生から中学3年生までであること
- ②1年以上通年通学が可能であること
- ③原則保護者が送迎できること

◆申込み期限 原則、1月27日(金)まで電話連絡。その後申込書記入。(年度途中の申込みも可。)

※本制度により、指定された学校の学級数が減少する場合は、認められない場合があります。

◆山村留学生も募集

田代小・大川小

皆さまの大切なお子さまを自然豊かな田代や大川で山村留学させてみませんか。

※申込み・問い合わせ先

教育委員会 学校教育課

☎0996(73)1258



田代小学校

阿久根市鶴川内7257番地
☎0996-79-2001



毎年アオバズクが子育てにやってくる自然豊かな環境の本校には、今年も3人の特認生が学んでいます。「花と笑顔と夢のあふれる田代小」をキャッチフレーズに、魚釣りや川遊び、竹の子掘りやあくまき作りなどの自然体験、読書量一人220冊突破、漢字検定全員合格などの学力向上にも取り組んでいます。「田代だからできる」教育を推進し、生きる力を育てています。



西目小学校

阿久根市西目1245番地
☎0996-72-0448

西目校区の海や山に囲まれた豊かな自然の中で、少人数を生かした、子ども一人一人を大切にする学習指導に取り組んでいます。心を豊かに育てる体験学習(ひな女祭り、地引網交流、ボンタン狩り交流など)や日新公「いろは歌」「阿久根市民憲章」「詩」の暗唱、西目エイサーなど、子どもたちが生き生きと輝く特色ある教育活動を展開しています。



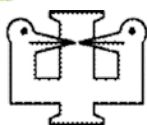
尾崎小学校

阿久根市山下5916番地
☎0996-72-2100



阿久根市街地から南東方向へ約5kmの山あいであり、一人一人に応じたていねいな個別指導が魅力の尾崎小学校では、ボンタン狩りなどの自然と親しむ活動や環境の異なる学校との地引網交流学习などの体験活動を推進しています。

「笑顔いっぱい 感動いっぱい 一人一人が主人公」をキャッチフレーズに、現在3人の特認校生を含め全児童で楽しく・仲良く学校生活を送っています。



鶴川内中学校

阿久根市鶴川内10300番地
☎0996-72-2101



豊かな自然の中で、小鳥のさえずりとともに子どもたちの明るい声が聞こえる学校です。

少人数の良さを生かした学習や思い出に残る体験活動などを通して、地域と一体となって子どもたち一人一人の人的成長を育みます。

貴重な中学校生活3年間を本校で過ごしてみませんか。



大川中学校

阿久根市大川8250番地
☎0996-74-0004



大川の自然豊かな中、落ち着いて学習に打ち込める環境が整っています。

『人前力』発揮!」をキャッチフレーズに、小規模校の良さを生かし、知・徳・体にわたり、一人一人を大切にしたい教育活動に取り組んでいます。

温かい保護者・地域とともに子どもたちの教育にがんばっています。

(薩摩大川駅から徒歩3分)



鶴川内小学校

阿久根市鶴川内3380番地
☎0996-72-0489



学校・地域が一体となり、校区の恵まれた自然環境の中で、小規模校の良さを生かし、子ども一人一人の個性と能力を伸ばす教育活動に取り組んでいます。特に、地域の教育素材や人材を生かした「でんえんコンサート」、「高齢者とのふれあい活動」、「親子による稲作体験」、「餅つき会」などさまざまなふろさと体験活動を通して、心豊かで心身ともにたくましい子どもの育成に努めています。

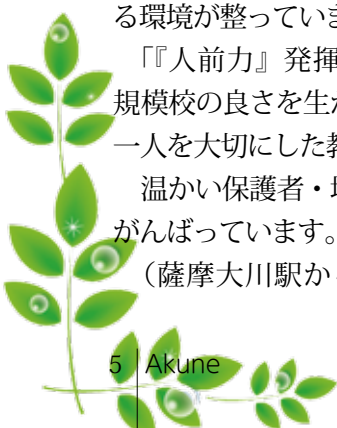


大川小学校

阿久根市大川8061番地
☎0996-74-0007



「あかるく・かしこく・たくましい大川っ子」を目指し、学校・家庭・地域の三者でスクラムを組み、子どもたちを育てます。大川小・中合同での給食やあいさつ運動、文化祭なども特色の一つです。そのほか、ぬくもりの会と連携した親子レクリエーション、八人衆（米作り支援者）の皆さんともち米作り活動、昔の遊び活動、塩干・ボンタン漬作りなど、地域の方々や豊かな自然とのふれあいを通じた体験活動を推進しています。特に、昨年は「第1回大川小・中学校、校区合同体育大会」を実施し、大盛況でした。





→大きなボンタンを収穫する児童たち



楽しくボンタン狩り！ 尾崎小・西目小児童が交流学習実施

尾崎小学校と西目小学校の児童が12月16日、ボンタン狩りで交流しました。両校の交流は平成7年から続いており、今年で22回目の実施です。

尾崎小横にある若松義三さんの農園で実施され、尾崎小は全児童10人、西目小は3・4年生19人が参加し、児童たちは、1kg近くある形のいいボンタンを探し回り、声を上げながら収穫を楽しんでいました。

尾崎小2年の安海陽斗君は「木に登り、去年よりも大きいボンタンをとれてうれしいです」と満足げに話し、初めて参加した西目小3年の栢奏輝君は「自分の顔くらい大きいボンタンをとれたので、とても楽しかったです」と喜びながら話しました。

ボンタン狩りの後には、ボンタン1個の重さを当てるクイズが行われ、西目小4年の尾上太陽君がピッタリと重さを当て、会場を盛り上げました。

また、児童たちが収穫したボンタンの中で、色や形のいいボンタンを競い合うコンテストも行われ、尾崎小4年の若松夢月君が優勝、同小2年の安海香奈さんが準優勝し、大きな拍手が送られました。

県 田代っ子が大集合！ 内の田代小学校が交流会実施

鹿児島県内にある3校の「田代小学校」の児童が11月30日、鹿児島市の南日本新聞社に集まって学習会を開きました。本市と南九州市、錦江町の各校5・6年生37人の「田代っ子」が集まり、学校新聞紹介などを行い、親交を深めました。

同じ名前を縁に小規模校同士で交流を深め、子どもたちのコミュニケーション力や表現力を養おうと本市の川畑まゆみ校長が声掛けし、3校の校長で協議して「田代小サミット」と名付けられ、初めて実施されました。

児童たちは、新聞社を見学した後、作ってきた学校や地域を紹介する新聞を披露し、各校の特徴的な学校行事や地域の有名な観光地などを説明しました。

また、新聞記事を選んで感想を書く「よむのび教室」を3校児童混成の班をつくって実施し、各班でどの新聞記事を取り上げるかを話し合った後、その記事に対する感想をまとめ、各班の代表者が発表しました。

参加した本市田代小6年の楠田ほなみさんは「いつもとは違う大人数の中で、堂々と発表したり、なるべくたくさんの友達を作ったりできるよう頑張りました」と話しました。



阿久根・南九州・錦江 “田代サミット”初開催





人を思いやる心を育みました 脇本小学校で人権の花運動閉会式

脇本小学校で12月10日、「人権の花運動」の閉会式が行われました。ヒマワリ栽培を通して思いやりの心を育む運動で、式では、6年生の松崎康大君と折口紗来さんが児童を代表して「相手の立場になって考えるようになった」と成果を発表しました。

運動は昨年5月から始まり、児童たちが観察日記をつけながら愛情を注ぎ、校庭にたくさんのヒマワリを咲かせました。

“名人”から昔ながらの技法を学ぶ 折多小児童が凧作りに挑戦

12月15日、折多小学校6年生17人が、折多校区の高齢者クラブの“凧作り名人”7人から凧作りを学びました。児童たちは名人たちから丁寧な指導を受けながら凧を組み立て、完成すると校庭に駆け出し、空に上がる凧を操り楽しんでいました。佐潟慶三君は「作り方をわかりやすく教えてもらい、楽しい授業でした。高く飛ばせるよう練習したいです」と満足そうに話しました。



西平良将市長を表敬訪問した少年団の皆さん

第19回全国小学生クロスカントリー研修大会 阿久根陸上スポーツ少年団が健闘

大阪市の万博記念公園で「日清食品カップ第19回全国小学生クロスカントリー研修大会」が12月11日に開催され、阿久根陸上スポーツ少年団が出場しました。

全国から集まった強豪チームと一生懸命競い合い、健闘しました。出場した選手は次のとおりです。(敬称略)

【1区】上野 優月(阿久根小) 【2区】中原 大地(阿久根小)
【3区】楠田ほなみ(田代小) 【4区】牧内 天優(阿久根小)
【5区】梶尾 紅羽(阿久根小) 【6区】小田 陸斗(阿久根小)

野 陸前高田「一本松」が題材の絵本「希望の木」 畑良明さんが図書館や小学校に寄贈



12月、桐野下区在住の野畑良明さんが、図書館と小中学校に絵本「希望の木」(文：新井満、絵：山本二三)を寄贈しました。この本は、陸前

高田市、高田松原の7万本の松の木の中で、災害の時ただ1本生き残った「奇跡の一本松」を擬人化した「少女レイラ」の物語を描いており、命が過去・現在・未来と

続いていくことを伝えています。

また、本には、野畑さんの甥の野畑昭徳さん(桐野下区出身、埼玉県在住)が監修したDVDが付録されており、被災地の過去・現在・未来、奇跡の一本松の再生と舞台化、本書朗読のための映像などが収録されています。

良明さんは「いのちの大切さを考えるヒントにしてもらいたいのので、一人でも多くの方に読んでほしい」と話されました。





11月29日に阿久根中学校で、「中学校英語暗唱・弁論大会」が開催されました。この大会は、英語の基礎学力を高める目的で、市内4中学校の代表生徒が一堂に会し、英語を暗唱したり自己の主張を英語でスピーチしたりするものです。各中学校から23人の代表者が素晴らしい発音の英語を披露してくれました。

◆最優秀賞

的場 翔・大石 風花

(鶴川内中)



23人の生徒が
すばらしい英語を披露

阿久根市中学生 英語暗唱・弁論大会

「I have a dream.」

阿久根中3年
若松 風梨さん

I have a dream. It's to work as a volunteer guide in the Tokyo Olympics held in 2020.

Last summer I joined an English summer camp. I stayed with other junior high school students and ALTs who live in Kagoshima prefecture for three days during the camp. Almost all ALTs didn't understand Japanese. So we had to use English during the camp.

I had no friends among the participants. And I must not use Japanese. I was so nervous. However I could make friends and communicate with ALTs because I had two things.

First, I tried to talk to them, "Hello." with a smile. Then they responded to me. They also said, "Hello." with a smile, and we could become friends. Then I found that the phrase "To say Hello with a smile is to connect hearts" is true.

Second, I made an effort to communicate with them without being afraid of making mistakes. In the camp activities, I had to share my feelings to the ALTs. Although I did not know the vocabulary, I was able to use gestures so that they understood me. They tried to understand what I wanted to say. Even if I made mistakes in it. When the ALTs understood my English, I was very happy. I remembered the words, "Don't be afraid of making mistakes."

Since this experience, I have wanted to make friends with many people from foreign countries at the Tokyo Olympics. I also want to help many people. I want to tell them about many Japanese things, for example, the culture, the foods and many other good traditional things. And I hope they will think that Japan is a wonderful country. To make my dream come true, I think English is necessary for me. So I will continue to study English hard.



「夢を叶えるために、私は…」



◆入選

出口 雄也・三明 晃大

竹田 怜生・宮崎 氷斗希
(三笠中)

佐潟 倫・牛之濱 莉里
(阿久根中)

【2年】個人での英語暗唱

◆最優秀賞

佐々木 美奈子 (三笠中)

◆優秀賞

中西 里奈 (阿久根中)

◆入選

牟禮 優太郎 (大川中)

大下本 咲穂 (鶴川内中)

赤坂 美咲 (阿久根中)

神之田 優海 (大川中)

石澤 愛梨 (三笠中)

貴島 梨子 (鶴川内中)

【3年】個人弁論

◆最優秀賞

若松 風梨 (阿久根中)

◆優秀賞

星原 美光 (大川中)

◆入選

石澤 笑瑚 (阿久根中)

城森 さくら (三笠中)

福留 明璃 (三笠中)

福島 未悠李 (鶴川内中)

山平 愛澄 (大川中)

※入選は発表順です。



ペアで暗唱
【最優秀賞】
鶴川内中1年
的場 翔君
大石 風花さん



個人で暗唱
【最優秀賞】
三笠中2年
佐々木 美奈子さん



素晴らしい英語を発表した23人の生徒たち

個人弁論
最優秀賞

「私には夢がある」

(和訳) 私には夢がある。2020年に開催される東京オリンピックでのボランティアガイドとして働くことだ。

去年の夏、私は夏季英語キャンプに参加した。私は他の生徒、鹿児島県に住んでいるALTと3日間滞在した。ほとんどのALTは日本語を理解しなかったの、私たちは、キャンプの間は英語を使わなければならなかった。

参加者の中に私の友達はいなかった。そして、日本語を使ってはいけなかった。だから、私は緊張していた。しかし、私は2つのことをしたので、友達ができ、ALTともコミュニケーションを図ることができた。

1つ目は笑顔で「こんにちは」と話しかけることを心がけた。そうすると、返してくれた。笑顔で「こんにちは」といってくれ、友達になった。そうすることで、私は「笑顔でこんにちはと言うことは心をつなぐことだ」ということは本当であることがわかった。

2つ目は、間違いを恐れずにコミュニケーションを図ろうと努力した。キャンプの活動では、ALTと気持ちを分かち合う必要があった。単語を知らなくて、思い浮かばないときは、ジェスチャーを使って伝えようとした。たくさん間違いがあったと思うが、ALTは理解しようとしてくれた。ALTが私の英語を理解してくれたとき、とても幸せだった。私は「間違いをおそれないで」という言葉を思い出した。

このような経験を通して、私は東京オリンピックで外国の人と友達になりたいと思っている。また、たくさんの人々を助けたいし、多くのこと、例えば文化、食べ物、他の素晴らしい伝統を伝えたいと思っている。そして、私は、外国の方々が「日本が素晴らしい国である」と思ってくれることを期待している。夢をかなえるには、私には英語が必要である。だから、私は英語を一生懸命勉強し続けたい。



→演奏の合間に、穏やかな口調で自身の体験談などを話す吉川さん



世界レベルのチェロ演奏を堪能 大川小・中学校合同芸術鑑賞会

「大川小・中学校合同芸術鑑賞会」が12月8日、大川小学校講堂で行われました。集まった児童・生徒や保護者、地域の方々約90人が、世界的に有名なチェロ演奏者の吉川よしひろさんの演奏を楽しみました。

吉川さんは、世界的にも珍しい5弦のチェロを立ったまま演奏し、参加者たちは卓越した技術で奏でるチェロの美しい音色に聞き入っていました。

また、演奏のほか、自身が生まれた時から片耳が聞こえないことで、学生時代に「どうせプロは無理」と、傷つく一言を受けて自信と可能性を奪われながらも、「コンプレックスを個性に変えて困難を乗り越えてきた」と逆境をチャンスに変えた経験が話されました。

吉川さんは、世界各地での音楽活動のほか、日本全国400か所の知的障がい・重度障がい者施設、老人ホームなどを慰問して講演活動も行っています。



花と手紙を届ける「フラワーメッセンジャー」 三笠中生徒が高齢者とふれあい

「これからもお元気で過ごしてください」と花と手紙を届ける生徒たち。



三笠中学校の生徒たち135人が12月21日、脇本地区の一人暮らしの高齢者の方々に励ましの手紙と花を届ける「フラワーメッセンジャー活動」を行いました。毎年12月に行っており、今年で13回目です。

2年生の鳥飼大政君は「渡すまでは緊張したけど、喜んで受け取ってくださり、和らいだ。普段、高齢者となかなか話す機会がないけど、笑顔で会話を交わすことができ、とてもよかったです」と話しました。

県アンダージュニアボクシング大会 西田海音君と米丸幹汰君が優勝



西田海音君(左)と米丸幹汰君(右)のますますの活躍が期待されます。

12月18日、鹿児島市で第13回アンダージュニアボクシング大会が行われ、阿久根中1年の西田海音君が52kg級に出場し優勝しました。また、同中1年の米丸幹汰君は36kg級に出場し、優勝しました。

また、米丸君は、全日本アンダージュニア強化合宿のメンバーに選拔され、12月26日から29日までの4日間、東京味の素ナショナルトレーニングセンターで全国から選ばれた選手たちと一緒にハイレベルのトレーニングを行いました。



農産物・水産加工品が揃い、にぎわう

第45回
阿久根市
産業祭

12月17日と18日の2日間、市総合体育館で「第45回阿久根市産業祭」が開催されました。

会場には、新鮮な農林水産物や加工品、商工業品などが並べられ、年末年始の品物などを買い求める大勢の買い物客でにぎわいました。

会場内ステージでは、8団体が伝統芸能や太鼓演奏などを披露して祭りを盛り上げました。また、昨年に続き今年も鹿児島実業高校新体操部が出演し、その多彩な動きと魅力ある演技を一目見ようと大勢の観客が会場を埋めつくしました。

そして、つくたての餅やシシ汁、タカエビ・キビナゴの振る舞い、消防体験コーナー、抽選会なども行われるなど、多くの来場者が楽しんでいました。

多彩な演技で観客を
魅了する鹿児島実業
新体操部の皆さん



ボンタンの香り漂う中、ランナーが健脚を競う

第33回
あくねボンタン
ロードレース
大会

12月4日、「第33回あくねボンタンロードレース大会」が盛大に開催されました。

3km、5km、10km、ハーフマラソンの4種目に全国各地から参加した2163人のランナーは、雨天に見舞われながらも、元気よく初冬のボンタン路を駆け抜けていました。ゴールした後は、キビナゴ汁やイワシなど用意された振る舞いをほおばり、身を癒していました。

また、特産品フェアが開催された特設会場では、ボンタンや水産加工品など阿久根の特産品が販売され、多くの買い物客でにぎわいました。

なお、大会結果については、市のホームページに掲載していますので、ご覧ください。

／無事に走り切ったゾ～！／



新しい「民生委員・児童委員および主任児童委員」が決まりました。

任期は、平成31年11月30日までです。

どうぞよろしくお願いいたします。



12月1日、退任式が行われました。これまでの功績に対し厚生労働大臣感謝状22人、鹿児島県知事感謝状35人の方が受賞されました。

これまでご尽力くださり、ありがとうございました。

◇民生委員・児童委員 (60人) ※敬称略

区	担当地区	氏名	任用	区	担当地区	氏名	任用	区	担当地区	氏名	任用
阿久根地区	波留	角島 昭男	新	鶴川内地区	上桑、下桑、木佐木野、長谷	児玉 利明	再	大川地区	的場	野村 利行	新
		森 武秀	新		尾原、米次、田代中田代下	築瀬 良子	再		川畑中	花木 達矢	新
	高松	大曲 勝明	再	山下地区	尾崎	有田 智子	新		尻無(上)	寺地 良加	再
	新町(西)	内園 由幸	新		弓木野	落 勝代	再		尻無(中)	大田 義明	新
	新町(東)	羽田 福代	新		遠矢	末吉 優	再		尻無(下)	寺地 秀樹	新
	町	上堀 博	新		山下馬場	松永 正美	新	脇本地区	脇本馬場	野崎美穂子	再
	浜	濱崎美奈子	新	折多地区	牟田大林	川畑 力雄	再		脇本浜	高津きよみ	新
	上野	鶴崎 武則	再		永田上永田下	松尾 信子	新		下村	都津川美保子	再
	大丸遠見ヶ岡	松岡 春生	再		折口東	松木志保子	新		上原	跡上 休三	新
	倉津	洲崎 勝利	再		内田大下	寺園 清美	新		筒田	双津 郁子	再
	瀧(東)	上野 正順	新	丸内陳之尾	丸内陳之尾	上野恵美子	新		桐野上桐野下	石原 岩雄	新
	瀧(西)	佐泻 福美	再	佐瀧	佐瀧	猿樂 興路	新		瀨之浦上大瀨川	京田 敏子	再
	寺山	川原 修一	再		高之口	西田たづ子	再		瀨之浦下	松崎 洋子	新
	中村	柿田 亨	新	飛松	飛松	山口 士郎	新		古里松ヶ根	山田千代美	新
	浦	猿樂 照子	新		栢	宇都 壽男	再		嶋之浦東	井上 浩一	新
	牧内東牧内	中野登代子	新		落	落 克郎	新		嶋之浦西深田	河野 寛二	新
	段	波留タミ子	新		馬見塚大川島	馬見塚桂子	再		黒之浜	富濱ゆり子	新
	大尾	大尾 富子	再	大川地区	牛之浜	牛ノ濱福蔵	再		黒之上大谷	大迫万里子	新
鶴川内地区	柊羽田	宮原 貢	新		仲仁田	下蘭 洋子	再		大瀧	石原 正子	新
	宮原、横手、菺野	田中 勇一	再		中屋敷	中野 和子	再		小瀧、八郷	田上 文雄	再

◇主任児童委員 (3人) ※敬称略

榎園すま子(再)、関本ますみ(新)、富濱より子(新)



桂高校との交流会

12月9日、食農研究部を中心とした11人の生徒が京都府立桂高校を訪問しました。桂高校は文部科学省からスーパーサイエンスハイスクールの指定を受け、農業分野を中心とした研究を行う全国的にもレベルの高い学校です。

交流会に参加した2年生の前田幸子さん（阿久根中出身）は「私たちが今まで考えてもみなかった研究をたくさん行っており、驚きとともに、良い勉強になりました」と話しました。

今回の交流会を通して今後の研究活動がますます活性化されることを期待します。



12月9日、食農研究部を中心とした11人の生徒が京都府立桂高校を訪問しました。桂高校は文部科学省からスーパーサイエンスハイスクールの指定を受け、農業分野を中心とした研究を行う全国的にもレベルの高い学校です。



鶴翔高校の“いま”を伝える！

鶴翔 News Vol.21

阿久根市内唯一の高校「鶴翔高校」。
そこで過ごす生徒の活躍を紹介します。



歴史と文化に触れた修学旅行



12月6日から9日までの3泊4日、2年生が広島・関西方面に修学旅行に行きました。広島市の平和記念公園で改めて平和について考えたり、厳島神社や京都の金閣寺・清水寺などの世界遺産に触れたり、多くの事を学び、体験することができました。

1組の春田華穂さん（阿久根中出身）は「ユニバーサルスタジオジャパンでは友達と遊べて楽しかったです。また、普段テレビなどでしか見られない世界遺産を訪れることができ、先人の営みについて改めて考える良い機会になりました」と話しました。

ジビエサミットで高評価！

11月29日・30日に和歌山市で開催された「第3回日本ジビエサミット」に参加し、研究内容のパネル展示や説明を行いました。前回に続き高校として唯一参加した鶴翔高校は、参加者から注目を集めました。日本ジビエ協会や地元和歌山をはじめ、多くのジビエ関係の方々から温かい励ましの言葉をいただき、全国に鶴翔高校を知ってもらえる良い機会となりました。

また、出品販売した「旨鹿^{うんまか}コンフィ」などの加工品は、ブースを訪れた方々から高い評価を受け、完成度の高さを印象づけました。



→販売のほかポイント
セチアの寄せ植え体験も実施しました。



青春市場 in ドルフィンポート参加

12月17日、「青春市場 in ドルフィンポート」が鹿児島市で開催され、農業科学科の生徒が参加し、農場生産物を販売しました。

今年で10周年を迎えた青春市場は、県内の農業高校が農産物や加工品を販売するイベントで、多くの来場客が買い物を楽しんでいました。

太鼓部の演奏をバックに生徒たちは大きな声で来場客を呼び込み、特にシクラメンが開場前から人気を集めるなど、鶴翔高校ブースは大盛況でした。



伝統の製法で、
変わらない黒糖の味

阿久根の冬の風物詩
サトウキビ

ま〜い あくねの 黒糖



地域おこし協力隊レポート

中村 秀海 隊員

Nakamura Hidemi

阿 久根の冬の風物詩の代表は「ボンタン」を思い浮かべる方が多いでしょう。しかし、阿久根の脇本地区ではサトウキビが栽培されており、それも冬の風物詩の一つになっています。

終戦直後まで十数軒あった脇本地区の製糖工場は、時代とともに減少し、現在では、2軒となりました。しかしながら、昔と変わらない製法で、初冬になると、工場周辺には甘い香りが漂います。

サトウキビは、11月下旬から収穫され始め、高温で煮詰められた後、「黒糖」へと形を変え出荷されます。もちろんそのままかじって甘い汁を吸うこともありま

す。先日開催された、阿久根市産業祭ではしぼりたてのサトウキビジュースが販売されており、味わいのある甘さを楽しむことができました。

ところで、どうして阿久根でサトウキビが栽培されているのだろうと調べてみると、諸説はありますが、明治時代に外来船の出入りが多かった脇本港に入港した天草の船乗りが伝えたといわれます。また、深田地区の住人が明治時代に琉球王国からもたらしたともあります。いずれにしても、脇本という地区の気候と土質がサトウキビ栽培に適していたということは共通しているようです。



収穫される80~100トンのサトウキビが、製糖所で加工されます。

そのせいもあってか、阿久根のサトウキビの特筆すべき点は、その「糖度の高さ」です。ある本によると、南島のサトウキビの糖度

先

日、製糖所の方からのご厚意で、地域おこし協力隊のみんなで収穫から黒糖加工作業まで体験する機会をいただきました。

広い畑には2メートルぐらいのサトウキビがたくさん生えていて、ナタで切った後、専用の鎌で枝葉を削ぎ落とす作業。竹のような手触りで枝葉はなかなか硬く、また、立ったままなので大変な作業でしたが、それでもご一緒させていた



しぼる



搾り汁



煮つめる



かきまぜる



黒蜜



冷めて、パッケージしたら完成



しぼりたての
サトウキビジュースも
甘くておいしい♪



阿 久根に黒糖があること
その歴史は100年以上
もあり、これからも後世に残して
いかなければいけない大切な宝
物だと感じます。サトウキビを
活用して交流人口を増やす仕掛
けができないか、じっくり考え
てみようと思います。

だいた作業員の方と会話が弾み、
楽しかったです。
また、黒糖加工の作業は、一
本一本サトウキビを絞る機械に
入れ込み、絞り汁を3段階に分
けて煮つめながら水分を飛ばし、
「黒蜜」を作ります。煮沸時には
黒蜜が固まらないようにかき混
ぜ続けます。この時、ものすご
く甘い香りが漂い、作業しなが
ら思わず味見したくなりました。
そして、頃合いを見て黒蜜は取
り出され、冷まして固まらせたも
のが「黒糖」になります。でき
たての黒糖はほかほかしていて、
濃い甘さが口いっぱいに広がり、
すごくおいしかったです。



2月から始まります

平成29年度市県民税申告

(国民健康保険税・
介護保険料・
後期高齢者医療保険料)

※問い合わせ先
税務課 課税係
☎ 0996-73-1203

平成29年1月1日現在で阿久根市に住所のある方は申告をしなければなりません。申告には、収入、経費、控除などがわかる資料と印鑑が必要です。受付会場や時間などは、下表をご覧ください。

ただし、次に該当する方は、申告の必要はありません。

- ① 所得税の確定申告を税務署や税理士などに依頼する方（専従者含む。）
- ② 給与収入のみの方で、勤務先で年末調整がされ、源泉徴収票を交付された方（勤務先から市に報告書が提出されます。）
- ③ 公的年金収入のみの方でその額が一定額以下の方

なお、市民会館や脇本地区公民館で行っていた確定申告の受付は、今回から行わないこととなります。

詳しくは、各世帯に配布している「市県民税申告のお知らせ」をご確認ください。

2月市県民税申告受付日程表

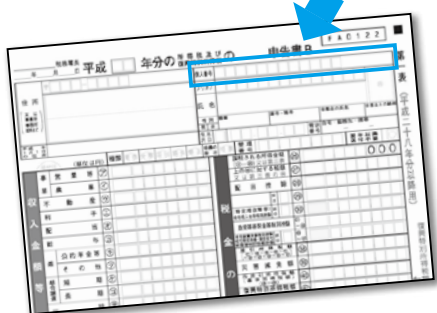
日	区名	時間	会場	日	区名	時間	会場
3日(金)	尻無	10:00～11:30 13:00～15:00	旧尻無児童館	14日(火)	小瀬 八郷	9:30～11:30	脇本地区公民館 隼人分館
6日(月)	的場 中屋敷 仲仁田 川畑中	9:30～11:30	大川地区 公民館		深田	13:30～15:00	深田公民館
	牛之浜	13:30～15:30	牛之浜区 集落センター		大瀬	13:30～15:00	大瀬公民館
7日(火)	大川島 馬見塚 飛松 栢 落	9:30～11:30 13:00～14:00	西目地区 集会施設	15日(水)	嶋之浦東 嶋之浦西	9:30～11:30	嶋之浦東 公民館
	高之口	15:00～16:30	高之口 公民館		下村 上原	13:30～16:00	脇本地区 公民館
8日(水)	佐潟	9:00～11:00	佐潟公民館	16日(木)	桐野上 桐野下	9:00～11:30	桐野下公民館
	内田 大下 丸内 陳之尾 筒田	13:30～16:30	折多地区 集会施設		大淵川 瀬之浦上 瀬之浦下	13:30～16:30	瀬之浦上公民館
9日(木)	弓木野 尾崎	9:30～11:30	尾崎公民館	17日(金)	黒之浜 大谷 黒之上	10:00～11:30 13:00～15:30	北さつま漁協黒之 浜支所
	遠矢 山下馬場	14:00～16:30	遠矢公民館	20日(月)	古里 松ヶ根	9:30～11:30	古里公民館
10日(金)	長野 横手 宮原 羽田 栢 桑原城上 桑原城下 長谷 木佐木野	10:00～11:30 13:00～15:00	鶴川内地区 集会施設		脇本馬場 脇本浜	13:30～16:00	脇本馬場 公民館
	大林	15:30～16:30	大林公民館	21日(火)	段 高松 大丸 遠見ヶ岡	9:30～11:30 13:30～15:30 13:30～15:30	段公民館 高松公民館 大丸公民館
13日(月)	尾原 米次 田代中 田代下	9:30～11:30	山村開発 センター	22日(水)	倉津 町 浜	9:30～11:00 13:30～15:00	倉津公民館 浜公民館
	折口東 牟田 牟田下 牟田上	13:30～16:30	永田下公民館		寺山	13:30～15:00	寺山住宅 集会施設
				23日(木)	大尾 中村 浦 牧内 東牧内	9:30～11:30 13:30～16:30	大尾公民館 農村環境 改善センター
				24日(金)	上野 波留 潟	9:30～11:00 13:30～16:00 9:30～11:30	上野公民館 波留公民館 潟公民館
				27日(月)	新町	13:30～15:30	コミュニティ 新町

3月1日(水)から3月15日(水)(土日を除く)まで、
市役所で市県民税申告や確定申告(青色申告および
譲渡・株式などの分離所得は除く。)を受け付けます。



平成28年分の 確定申告書などには 個人番号の記載が 必要です

ココに記載



社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）の導入に伴い、平成28年分の確定申告書などにはマイナンバー（個人番号）の記載が必要となりました。

なお、マイナンバー（個人番号）を記載した確定申告書などを税務署へ提出する際には、申告されるご本人の本人確認書類の提示または写しの添付が必要です。

本人確認を行うときに使用する書類の例

例1

マイナンバーカード（個人番号カード）の表面および裏面の写し【番号確認および身元確認書類】

例2

通知カードの写し【番号確認書類】＋運転免許証または公的医療保険の被保険者証の写し【身元確認書類】など

詳しくは、熊本国税局のホームページをご覧ください。

※問い合わせ先

出水税務署

☎0996-62-0200

（自動音声案内）

南九州税理士会出水支部が 確定申告に関する無料相談を実施

- ◇期 間 2月1日（水）から2月28日（火）
（ただし、土・日を除く。）
- ◇会 場 南九州税理士会出水支部の各会員事務所
※お電話などで必ず予約してください。
- ◇内 容 個人の所得税・消費税に関する相談
※秘密厳守ですので、ご安心ください。
- ◇報 酬 申告に関する相談は無料です。（30分程度）
※具体的に申告書の作成を依頼する場合は、
有料となります。

※予約・問い合わせ先（市外局番0996）

- ・庵 秀志 ☎72-0111（阿久根市赤瀬川1123-3）
- ・大田 俊雄 ☎73-0453（阿久根市波留574-3）
- ・寺畑 幸雄 ☎75-0662（阿久根市脇本13129）
- ・東園信一郎 ☎79-4339（阿久根市鶴川内10271-1）

にせ税理士に注意！

税理士の資格のない者が税務代理や税務書類の作成、税務相談を行うこと、いわゆる「にせ税理士」は、税理士法で固く禁じられています。

出水税務署が 申告相談会場を開設

- ◇期 間 2月16日（木）から3月15日（水）
（ただし、土・日を除く。）

- ◇会 場 出水税務署（出水市昭和町22番13号）

- ◇受付時間 午前9時から午後4時まで

※ 駐車場には限りがあり、混雑が予想されますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

※ 申告期限間際になりますと申告会場が混み合うことが予想されますので、早めの申告にご協力をお願いします。

なお、申告書は会場内で作成・提出することもできますが、国税庁ホームページで作成し、e-Taxによる送信または印刷して郵送などにより提出することができますので、ぜひご利用ください。

※問い合わせ先

出水税務署

☎0996-62-0200（※自動音声案内）

都市計画区域見直しに係る 住民説明会を開催します

市では、都市計画法に基づく「都市計画区域」として、

現在、左図の青線で囲む区域を指定しています。

今後、南九州西回り自動車道や北薩横断道路などの整備が進むことで、本市の広域交通環境が大きく変化し、現在の都市計画区域外の地域において将来的に都市的土地利用の増加や人やモノの動きが活発化することが予想されます。

このようなことから、市域全体の一体的なまちづくりを推進するため、都市計画区域の見直しを検討しており、都市計画区域とはどのようなものか、さらに区域の見直しの方針や区域案などについて皆さまにご理解いただくため、住民説明会を開催します。

都市計画とは

皆さまのお住まいの地域で、土地利用における規制や制限、道路や公園などの都市施設などについて必要な事項を定め、都市の健全な発展と秩序ある整備を目指し、安全で快適かつ機能的なまちづくりを、総合的かつ一体的に計画するものです。

都市計画区域とは

都市計画を定める対象となる区域が都市計画区域で、健康で文化的な都市生活と機能的な都市活動を確保する都市計画の基本理念を



◆◆住民説明会日程◆◆

開催日	会場
1月23日(月) 19:00～	鶴川内地区集会施設
1月25日(水) 19:00～	脇本地区公民館
1月27日(金) 19:00～	折多地区集会施設
1月30日(月) 19:00～	山下小学校体育館
2月1日(水) 19:00～	西目地区集会施設
2月3日(金) 19:00～	大川小学校講堂
2月6日(月) 19:00～	市民会館第1会議室

説明会は1時間程度を予定しています。
どなたでもご参加できます。

達成するために、都市計画法やその他の法令による規制を受ける土地として指定する区域です。

具体的には、市町村の中心市街地を含み、かつ自然的・社会的条件や人口、土地利用、交通量などの現況および推移を考慮し、一体の都市として総合的に整備・開発・保全する必要がある区域をいいます。

新たに都市計画区域に指定されると…

○都市計画区域の指定により、区域内では土地開発や建築行為について一定の規制がかかりますが、これにより、騒音や延焼の防止、日照や採光、通風の確保

などによる良好な地域環境の保全・形成につながります。

○土地開発などの開発行為については、都市計画法により、土地の面積が3000平方メートル以上の場合には許可申請が必要です。

○建築行為については、建築基準法により、建物の新築や増改築などを行う場合、事前に建築確認を受ける必要があります。その際には建物が接する道路との関係や建物の大きさなどについて、一定の制限がかかることとなります。

※問い合わせ先

都市建設課都市計画係

☎0996(73)1196

平成29年度から

物品購入などの入札

(見積)に参加する場合

は申請が必要になります

市

では、平成29年度から「物品購入等(※)」の入札(見積)に参加を希望される方を対象に、入札参加資格審査を行うこととしました。

※市が発注する物品の購入、売却、修繕および賃借ならびに委託業務(建設工事に係る測量、設計などの委託業務を除く)のこと。

必要な申請書類等の提出がない

と、市が発注する物品の購入などの入札(見積)に参加できなくなる場合があります。

詳しくは、市のホームページをご確認ください。

※提出先・問い合わせ先

財政課管財係

☎0996(73)1217



希望される方は
申請を忘れずに

◇対象者

市が発注する物品購入等の取扱いを希望される方

◇入札参加資格審査の実施

「物品購入等入札参加資格審査申請書」に必要な書類など(以下「申請書類等」という。)を添えて提出してください。(申請書類等の詳細および提出方法は、市ホームページに掲載)

◇受付期間

2月1日(水)～2月28日(火)

なお、3月1日以降の提出は、入札参加登録者名簿への登録日が4月2日以降となる場合がありますので、ご了承ください。

◇入札参加資格の有効期間

登録をした日の属する年度を含め3年間

募集します

◇農業委員

◇農地利用最適化推進委員

「農業委員会等に関する法律」の改正に伴い、次期(平成29年7月20日)から農業委員会の体制が変わります。

市では業務を行う委員を募集します。

◇応募方法

自薦または推薦

※推薦は、1団体または3人以上の連名が必要

※様式に必要な事項をご記入の上、持参または郵送でお申込みください。様式は、農業委員会事務局にあります。また、市ホームページからダウンロードもできます。

※兼務はできませんが、両方への応募は可能です。

◇応募期間

2月1日(水)～3月1日(水)

郵送については、当日消印有効

※提出・問い合わせ先

〒899-1696

阿久根市鶴見町200番地

阿久根市役所農業委員会事務局

☎0996(73)1249

「農業委員」と「農地利用最適化推進委員」の主な違い

項目	農業委員	農地利用最適化推進委員
主な役割	・農地の権利移動や転用の審査 ・遊休農地の発生防止・解消の推進 ・担い手への農地集積の推進 ・毎月の農業委員会総会と各種会議への参加	・人・農地プランなど、地域の農業者などの話し合いの推進 ・農地利用の集積・集約化の推進 ・遊休農地の発生防止・解消の推進 ・新規参入の促進などの推進
定数	12人	7人
対象者	農業に関する識見を有する方	農地利用の調整能力を有する方
任期	平成29年7月20日から3年間	平成29年8月1日から平成32年7月19日
報酬	本市条例による	本市条例による

主な改正ポイント

- ◎農業委員の選出方法が「選挙制」から「募集・推薦による市長の任命制」へ
- ◎農地利用の最適化の推進が「任意事務」から「必須業務」へ
- ◎農地利用最適化推進委員の新設7人

有料広告を掲載しませんか

広告の掲載を希望する方は、各課に備えてある有料広告掲載申込書に記入の上、広告の原稿案など関係書類を添えてご提出ください。提出された申込書を審査し、掲載の可否をお知らせします。

掲載に適用すると認められる広告が広告枠の数を超えるときには、抽選により掲載を決定します。なお、市税などを滞納している方は、申込みできません。

納税通知書等送付用封筒



- ◇募集期間
1月18日(水)～2月17日(金)
- ◇掲載する封筒の枚数
6万2千枚(予定)
- ◇広告掲載料
16万円(1枠) ※上限2枠
- ◇掲載時期
平成29年6月から掲載予定
- ※申込み・問い合わせ先
税務課 課税係 ☎ 0996-73-1203

生ごみ収集容器



- ◇募集期間
1月18日(水)～2月17日(金)
- ◇掲載する容器の個数
140個
- ◇広告掲載料
7万円
- ◇掲載予定時期
平成29年4月から
- ※申込み・問い合わせ先
市民環境課 環境対策係 ☎ 0996-73-1219

手続きはお済みですか

「第10回特別弔慰金」 支給申請受付中

- ◇申請受付期間
平成30年4月2日(月)まで
- ※問い合わせ先
生きがい対策課 福祉係 ☎ 0996-73-1240

平成28年4月から「戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給法の一部を改正する法律」に基づき、戦没者の遺族に対する特別弔慰金の支給申請受付を実施しています。11月末までに379人の方が支給申請し、242人が終了しています。前回支給を受けた方で手続きがお済みでない方は、生きがい対策課福祉係で手続きを行ってください。

「県・市町合同公売会」お知らせ

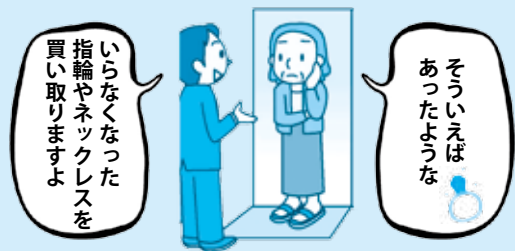
- ◇日時
1月26日(木)
午前9時開場(午前9時40分入札開始)
- ◇場所
かごしま県民交流センター(鹿児島市)
- ◇必要なもの
印鑑・身分証明書(運転免許証等)・購入代金
- ※どなたでも参加できますので、多数ご来場ください。
- ※問い合わせ先
税務課 管理徴収係 ☎ 0996-73-1202

市では、滞納処分取組強化のため滞納者宅などを捜索し差押を実施しています。これらの差押動産を公売会へ出品・換価し市税などに充当しています。今回、上記日程で鹿児島県と県内の市町合同で開催します。

今後も期限内納付されている方々との公平性を保つため、滞納処分を行っていきますので、引き続きご理解いただきますようよろしくお願いいたします。

※税務関係機関は、裁判所の許可・命令がなくても法律に基づいて調査・捜索・差押などの滞納処分を直接行う権限が与えられています。

「悪質な訪問購入」



「訪問購入」とは、業者が消費者宅を訪問して、衣類や貴金属などを相場より安価な額で買い取ることです。

悪質な業者による消費者被害が続発したことから、平成25年度から法律が改正され、消費者からの訪問の要望がなければ消費者宅を訪問することは禁止行為となりました。しかしながら、業者は新たな手口として、事前に消費者宅に電話をかけて訪問する同意をとってから、後日、消費者宅を訪問し、買い取りについて勧誘するようになってきました。

訪問の同意をとる際には、購入する物品について、明確な説明を行うことが義務付けられています。

しかしながら、悪質業者は、説明時に「いろいろな衣類があれば買い取ります（消費者が警戒しないよう女性が電話をかけることが多いです。）」と言い、消費者が訪問に同意すると、別の者が消費者宅を訪れて、電話で説明があった衣類には目もくれず、説明になかった貴金属の話をして、強引に安価な額で貴金属を買い取って行く手口が報告されています。

「訪問購入」についての電話があり、購入物品に貴金属などの説明がない場合は、悪質業者の可能性が高いので、安易に訪問に同意しないで、きっぱり断りましょう。

また、電話での勧誘時に訪問に同意したとしても、買い取りに同意しなければ、業者はそれ以上の勧誘はできないことになっていますので、しっかり判断しましょう。しつこく勧誘する場合は、警察に通報することが有効です。

困ったときには、ご相談ください。

※問い合わせ先

市消費生活センター（市役所商工観光課内）
0996-73-1211（内線1112）

「第6次阿久根市行政改革大綱」

「第10次阿久根市交通安全計画」

についてご意見を募集します

募集期間

1月10日（火）～2月9日（木）

※問い合わせ先

◎行政改革大綱（案）について

総務課 職員係 0996-73-1212

◎交通安全計画（案）について

総務課 危機管理係 0996-73-1210



市では、このたび「第6次阿久根市行政改革大綱」および「第10次阿久根市交通安全計画」の原案を策定しました。

つきましては、阿久根市パブリックコメント手続実施要綱に基づき、市民の皆さまからのご意見を募集します。

各計画（案）は、市役所や三笠支所、大川出張所で閲覧することができます。また、市ホームページでも閲覧できます。

なお、お寄せいただいたご意見は、計画作成の参考とさせていただきますので、各閲覧場所にある用紙にご記入の上、ご提出くださるようお願いいたします。

◇提出方法

・直接持参

市役所市民相談室（1階）、三笠支所、大川出張所

・郵送（2月9日（木）必着）

阿久根市役所市民相談室
〒899-1696
阿久根市鶴見町200番地

・FAX

0996（72）2029

・Eメール

info@city.akune.kagoshima.jp

※封筒や用紙の余白、メール件名などには「第6次阿久根市行政改革大綱（案）に対する意見」または「第10次阿久根市交通安全計画（案）に対する意見」と明記してください。

漏水したらご連絡を！

昨年、記録的な寒波で水道管凍結による漏水が多発しました。

漏水が原因で、水道料金を減免できる市の制度がありますが、露出管など目視できる箇所の漏水は、減免対象外となっています。つきましては、厳寒に向けて、特に露出管にはご留意いただき、凍結対策をお願いします。

漏水したときには、市が指定する給水工事業者にご連絡ください。

また、家屋を取り壊す際には、必ず水道課にご連絡ください。

※問い合わせ先 水道課管理係
0996（72）0312

漏水減免申請は、漏水修理完了後から3か月以内に行ってください





平成28年7月・9月・11月実施 総合健診のご報告

※問い合わせ先
健康増進課保健予防係
☎0996(73)1228

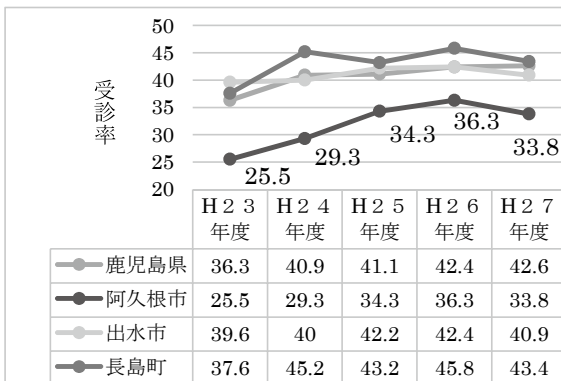
7～9月…15日間
11月…2日間

来場者数 2574人

特定健診	1188人 (-50人)
長寿健診	537人 (+21人)
胃がん検診	1054人 (-85人)
大腸がん検診	1735人 (-103人)
腹部超音波検診	2021人 (-5人)

※かつこ内は、昨年度からの増減数

特定健康診査受診率の推移



◇平成27年度特定健診受診率(法定報告)

33.8%

◇県内43市町村中41位

- 市の現状として、次のことがあげられます。
- ・土日の受診者を多く見込んでいたが、受診者数は少なかった。
- ・集団検診の日程を3日間増やしたが台風などの影響で平成27年度より受診者数が減った。

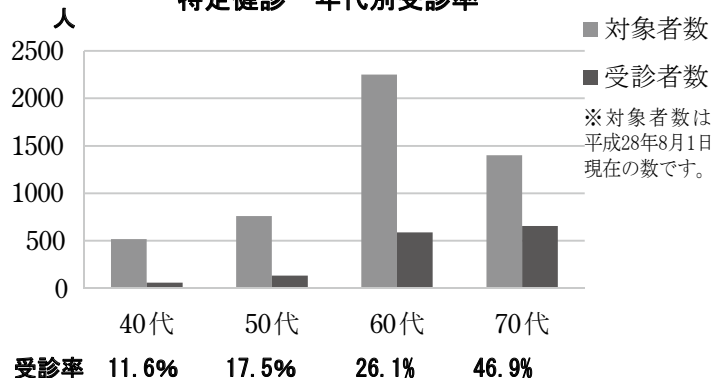
なお、平成29年3月31日までに情報提供書(※)の提出によっては受診率が上がる可能性があります。

阿久根市国民健康保険被保険者の皆さま、今後とも受診して下さるようお願いいたします。
※情報提供書…医療データ情報提供。治療のための検査項目に特定健康診査の検査項目に不足する部分を医療機関で追加実施し、そのデータを提供してもらうことで特定健康診査を実施したとみなして受診率向上を図る取組です。

一部の検診を除いて、平成28年度は大幅に受診者が減少しました。
年代別の受診率(下図参照)を見てみると、40代・50代の受診者が特に少ないことがわかります。
年に1回の健診は、ご自分の体を守るために大切なことですので、これからもご家族やお友達、ご近所の方と一緒に、健診を受けて毎日を健やかに過ごしましょう。



特定健診 年代別受診率



◆手洗い

石けんでこまめに手洗いを行いましょう。手についたウイルスを洗い流します。

◆うがい

日常的にうがいをしましょう。喉についたウイルスを洗い流す効果があります。

◆マスクの着用

せき・くしゃみが出る時はマスクをつけましょう。飛沫(ひまつ)感染を防ぐとともに、鼻や喉を乾燥から守ります。(咳が出る時は、マスクの着用で、咳エチケットを忘れずに！)

◆適度な湿度の保持

空気が乾燥すると、インフルエンザにかかりやすくなります。乾燥しやすい室内では、加湿器などを使って適切な湿度(50～60%)を保ちましょう。

◆十分な休養とバランスのとれた栄養摂取を心がけましょう。



阿久根市 市民健康講座

入場無料

日時 2月19日(日)
午後1時20分
～
午後3時40分
(開場 午後1時から)

場所 市民会館大ホール
阿久根市塩鶴町二丁目2番地

※この講座は、「元気度アップ・ポイント事業」の対象になります。元気度アップ手帳をご持参ください。

※混雑が予想されますので、できるだけ乗り合わせてご来場ください。

※問い合わせ先

健康増進課 保健予防係

☎ 0996-73-1228

阿久根市地域包括支援センター

☎ 0996-73-1272



第1部

動脈硬化予防に関する講演会

脳卒中、心筋梗塞

にならないために今できること



鹿児島大学心臓血管・高血圧内科学教授

講師 大石 充 先生

第2部

在宅医療に関する講演会

元気な時から始める終活

～よりよい最期を迎えるために～



公益財団法人 慈愛会

介護老人保健施設 愛と結の街 施設長

講師 黒野 明日嗣 先生

☆☆先着 200 名様に「終活ノート」をプレゼント!☆☆

予防接種の お知らせ



※問い合わせ先
健康増進課 保健予防係
☎0996-73-1228

「子どもの麻しん風しん(Ⅱ期)」や「高齢者の肺炎球菌」の予防接種は、年度ごとに対象者となる方が異なります。今年度の対象者の接種期間は3月31日(金)までです。なお、接種の際は予防票が必要です。紛失された方は再発行しますので保健予防係(南側14番窓口)までお越しください。

協力医療機関については、平成28年4月に配布した予防票に同封されている資料の裏面をご覧ください。

麻しん風しん混合(Ⅱ期)予防接種

麻しん風しんは、発熱・発疹などを引き起こす感染症です。また、妊娠20週頃までの妊婦が風しんにかかると、出生児が先天性風しん症候群(難聴、心疾患、白内障など)を発症する可能性が高くなります。将来のことも考え、接種がお済みでない方は、早めに受けましょう。

◇対象者

平成22年4月2日～平成23年4月1日生の方

◇実施場所

各協力医療機関(要予約)

◇接種料

無料

肺炎球菌予防接種

肺炎球菌感染症は気管支炎や肺炎などの合併症を引き起こす感染症です。使用するワクチンは、23種類の型を含んでおり、国内で発生している肺炎球菌感染症の原因型の7割を占めるといわれています。なお、法律上の接種義務はありません。予防接種の効果と副反応を理解された上、接種を希望する方は早めに接種を受けましょう。

◇対象者

平成29年4月1日時点で65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳の方

※肺炎球菌ワクチン(ニューモバックスNP)の接種を受けたことがある方は除きます。

◇実施場所

各協力医療機関(要予約)

◇接種料

2,500円



入 学一時金制度導入！ 市奨学生を募集します

市では、経済的理由で、修学が困難であると認められる方や、将来、阿久根市においての活躍が期待できる方を対象とした奨学生を募集します。なお、奨学金の貸付けを受けることができる学生および生徒は、市内に3年以上在住している方の子弟です。

◇修学資金貸付け予定月額

- ・高等学校または高等専修学校
▽月額9千円
- ・専門学校または職業訓練短大
▽月額1万8千円

- ・大学・大学院▽月額4万円

◇入学一時金貸付け予定額

大学または専門学校や職業訓練短大▽80万円以内（一括振込で修業年限によって3年60万円以内、2年40万円以内）

※入学時一時金は、入学時一時金だけの貸付けと修学資金貸付けとの併用も可能です。

なお、この入学一時金については、卒業後、一定の要件を満たした場合、返還を免除されます。

◇募集期間

1月16日(月)～3月3日(金)まで

※申込み・問い合わせ先

教育委員会 教育総務課

☎0996(73)1257

福 祉サービスに関する 巡回相談のお知らせ

市では、福祉に関するさまざまな問題解決をサポートするため、あいわの里相談支援センターに委託し、福祉サービスに関する巡回相談を行います。相談には、社会福祉士、臨床心理士など専門の知識をもった職員が対応します。

また、家庭のことや福祉サービス利用のことなど、どんなお困りのことでもお気軽にご相談ください。必要に応じ訪問も行います。

◇巡回相談日時・場所

- ◎2月24日(金)
- ・午後2時～午後4時
市民会館



◇巡回相談例

- ・福祉サービスや障害年金などの制度や手続きについて
- ・子育てにおいて大変なこと
- ・仕事がなかなか続かないなど

※問い合わせ先

あいわの里相談支援センター

☎0996(75)2401

従

業員を募集します
(公園作業員、道の駅従業員)

◇募集職種・業務内容

- ①市内公園管理作業員

市内公園などの除草や清掃など

②道の駅「阿久根」従業員 厨房係、サービス係

◇募集対象者

右記①および②の職種
昭和27年4月2日以降に生まれた方。ただし、①の職種は、普通一種運転免許(A・T不可)取得者

◇募集人数

- ①および②の職種 若干名

◇雇用期間

平成29年4月1日(土)～平成30年3月31日(土)

※勤務状況などによっては、次年度以降の更新もあります。

◇応募手続

- ・提出書類
履歴書1通(写真貼付)、申請書(申請書は当公社で配布します)

・受付期間

1月18日(水)～2月10日(金)

※提出先・問い合わせ先

㈱阿久根市美しい海のまちづくり公社

☎0996(72)1755

放

送大学4月生募集の
お知らせ

放送大学では、平成29年度第1学期(4月入学)の学生を募集中心です。



70歳以上

マキドラの
まごころ高齢者講習

当校の免許の高齢者講習は
親切丁寧なスタッフが
まごころ込めて対応いたします。

マキオドライビングスクール

☎0996-72-1026 月～土曜 9～17時

放送大学は、テレビなどの放送やインターネットを通して学ぶことができる通信制の大学です。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。

詳しい資料を無料進呈しますので、お気軽にお問い合わせください。

◇出願締切

3月20日(月)まで

※問い合わせ先

放送大学鹿児島学習センター

☎099(239)3811

阿久根消防署から
お知らせ

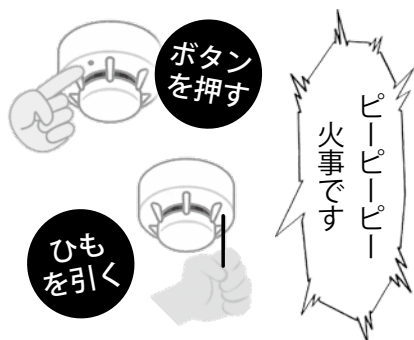
☎0996-72-0119

住宅用火災警報器 電池交換時期 設置から 約10年

住宅用火災警報器の設置義務化から10年経過しました。住宅用火災警報器の電池交換時期の目安は設置から約10年です。

いざという時のために、点検しましょう。

《点検イメージ》



「音が鳴らない」「いつもと違う音」という場合には、電池がしっかりセットされていないか故障の可能性があります。

故障の際には、最寄りの電器店または販売店にお問い合わせください。

《詐欺に注意》

消防署や消防団と称して、住宅用火災警報器を高値で販売する悪質なセールスにご注意ください。

ガソリンの取り扱いには ご注意ください

セルフ式のガソリンスタンドで、ガソリンを容器に利用者自身が入れることは、大変危険ですので絶対にやめてください。必ず従業員に依頼し、従業員に入れてもらうようにしてください。

また、灯油用のポリエチレン缶にガソリンを入れることは、ポリエチレン缶が侵され、変形し漏れる恐れがあり、非常に危険です。必ず専用の容器に入れてもらうようにしてください。

※問い合わせ先

阿久根地区消防組合

警防課危険物係

☎0996(72)0119

県 営住宅の入居希望者の皆さまへ 空き家待機順位登録のお知らせ

◇物件 出水市・阿久根市の県営団地、7団地（うち阿久根市は、寺山・堤山・諏訪の3団地）

◇申込書の配布・受付

2月1日(水)～2月27日(月)
午前8時30分～午後5時

(ただし、土日を除く。)

◇抽せん日時・場所

3月9日(木)午後2時～

県北薩地域振興局

出水庁舎4階会議室

※申込書配布・問い合わせ先

・県営住宅指定管理者

(株)オーリック不動産出水支所

・県北薩地域振興局出水庁舎1階

☎0996(63)7056



県 立博物館プラネタリウム 「夢とロマンの星空散歩(冬編)」

冬の星座案内では、「オリオン座」、「冬の三角」など冬の主な星座について、それらのさがし方やエピソードなどを紹介します。

また、創作物語は「ふたごの絆」カケルとマナブとふたご座と」をお送りします。

◇期間 2月22日(水)まで

◇時間

1回目 午前11時～

2回目 午後1時30分～

3回目 午後3時～

(それぞれ約30分)

◇場所 宝山ホール(県文化センター)

4階プラネタリウム

◇入場料
▽小・中学生 個人110円 団体80円
▽高校生以上 個人200円 団体170円
※原則として、毎週土曜日は高校生以下は無料
※問い合わせ先

鹿児島県立博物館

☎099(223)6050

有料広告

女性が一人で気軽に入れる店



コーヒー(おつまみ付き) 400円
モーニング(ドリンクセット) 500円
ランチセット(4種類から) 640円
弁当(お茶付き) 予約 500円

だご汁セット(温かい みそ味) 640円

喫茶 みんなの部屋(朝7時から)

(場所) ジョイフルより南へ100m ☎64-6288



みんなのうた



《阿久根短歌会》

※送り仮名は歴史的仮名遣いを使用しています。

南スーダンへ見送る家族に涙あり

軍靴の音が聞こえてきそう

青白き下弦の月よ喜びも

悲しみもみな吸ひあげてくれ

核実験 領土問題儘ならず

地球の行方をそろり転がす

笑み浮べ「歳ですからね」医師の言ふ

先手打たれて「はい」と答えつ

《阿久根俳句》

苔むせる日新公廟初時雨

日を追ひていよ深まる栞紅葉

スカイプの声に答へることたつ猫

初時雨生き方を説くいろは歌碑

《薩摩狂句》

題

〔姿〕

釣った鯛の 姿造いを 女房け頼ん

【唱】 目出度かこつち 奥様も励いやつ

姿鏡い 写って驚げ 後退つ猫

【唱】 立ちや上れば 向こうも真似しつ

亀澤 笑子

飛松 保子

有田イチエ

齊藤 昌子

藤脇アイ子

立山 幸子

中尾 啓子

弓木野良子

新福 神舞

内田 辰丸

図書館へ行こう!

雑誌・古本さしあげます

2015年1月から12月までの「きょうの料理」「趣味の園芸」など雑誌22誌と古本を無料でさしあげます。

新刊案内

●『大雪物語』 藤田 宜永(著)



記録的な積雪に見舞われたK町。想定外の雪が奇跡の出会いを生む…。孤立した町に派遣された自衛隊員が予期せぬ人を見かける「わだかまり」など、著者自らの罹災体験を基に描く短編6編を収録。

●『本バスめぐりん。"Megurin" the Library Bus』 大崎 梢(著)



65歳の新人運転手テルさんと図書館司書ウメちゃん。年の差コンビと3千冊の本をのせて、本バスは今日も走る。巡回先で待ちわびているのは、利用者と謎の数々で?! ハートフル・ミステリー。

市立図書館／☎ 0996-72-0607
開館時間／午前9時～午後7時

日時 1月15日(日)～1月26日(木)
午前9時～午後7時

場所 市立図書館1階(入り口左側のロッカーに並べます)

※初日15日(日)は一人3冊までとし、17日(火)以降は制限はありません。(16日は休館日)

●『ヤマンタカ 大菩薩峠血風録』 夢枕 獏(著)



時は幕末。真剣で試合う剣士たち。宿命を負った彼らは閻魔大王をも殺す最凶の菩薩・ヤマンタカの世界を生きている。未完の小説「大菩薩峠」が夢枕獏の手によって甦る!

●『ゆき、まだかなあ』 マーシャ・ダイ・アール(文) ケー・リウ(絵)



雪が降るのを待っているあなぐまは、うさぎ、ハタネズミ、オボッサムと協力して、雪を降らせようといういろいろなことを試してみますが、雪は降りません。友人たちはあなぐまのそばに座り、いっしょにまわっていると…。

※うぶごえ・おくやみは、個人情報のため掲載していません。
ご了承ください。

読者のお便利紹介

きいてよ!

阿っくん

コーナー

商店街に活気!本町通り会「暮れの市」

本町通り商店街で12月25日、「暮れの市」が開催されました。食料品や雑貨、飲食店など約40店舗が並び、大勢の買い物客が訪れてにぎわいました。特設ステージでは薩摩妓芸「住吉社中」の方々が出演し、あでやかな踊りや歌を披露して観客を魅了しました。通り会代表の上堀博さんは「商店街ににぎわいができてうれしい。これからも人を呼び込む企画で活性化したい」と笑顔で話されました。

お便利待ってます!!

<応募方法>

郵送もしくはメールで、お便りをお寄せください。氏名(ペンネーム可)・住所・電話番号・年齢・性別・本紙へのご意見やご要望などをご記入ください。なお、掲載紙面の都合上、ご紹介できない場合もあります。また、他者を特定する情報は削除する場合があります。



大勢でにぎわっていますね!
これからもイベント開催が楽しみです。



<応募先>

〒899-1696 阿久根市鶴見町200番地
「阿久根市役所総務課きいてよ!阿っくんコーナー」まで
E-mail:hishokoho@city.akune.kagoshima.jp
☎0996-73-1208(直通)



今月の題字

阿久根

◀田代小学校
6年 木下 航瑠 君

学習発表会で、自分たちが考えてつくった劇の中で、将来の夢「カーデザイナー」について発表できたことが一番の思い出です。

夢を叶えるために努力していることは、車の模型と本物の車を観察して、デザインを考えることです。人の役に立つ車にしたいです。



7人乗りでミニバン型の車。
主に消防団女性消防隊が火災予防
啓発広報などで活用します。

阿久根市消防団に
「防災広報車」交付

(公財)日本消防協会から阿久根市消防団へ防災広報車が寄贈され、12月14日に交付式が行われました。

新年が明けました。今年は「とり年」ということで、昨年以上に羽ばたき、色とりどりの情報をとり上げる広報マンを目指して頑張ります。

情報は、市報だけでなく、市ホームページや市フェイスブックページ、地域おこし協力隊のフェイスブックページなどにもたくさん掲載されていますので、ご覧ください。

今年もどうぞよろしくお願ひします。

(所崎)

役立つ
広報誌づくりに
トリ組んで
いきます!!



人のうごき(12月31日現在)

		前月比
人 口	21,533人	(-30)
男	10,109人	(-12)
女	11,424人	(-18)
世帯数	10,340世帯	(-11)
●出生	9人/●死亡	44人
●転入	39人/●転出	34人

※うぶごえ・おくやみは、個人情報のため掲載していません。
ご了承ください。

皆さんのお越しをお待ちしています。(観覧無料)

第19回サンサンミセス大会
第28回阿久根市女性大会

見守る介護

～自分を責めずに
頑張りすぎない
認知症介護～



講師 秋川 リサ さん

プロフィール

15歳でモデルとしてデビュー以来、個性派女優としてドラマ・映画・舞台などに出演。現在は刺繍作家としても活躍中で、各地で教室を開き講師を務める。

日時 1月22日(日)
午前9時30分～正午

場所 市民会館 大ホール

講演のほか「阿久根市商工会議所女性会」や「大瀬集落虚無僧踊り保存会」の発表もあります。

第25回阿久根市生涯学習フェア

阿久根の 明治維新 150年



講師 東川 隆太郎 さん

プロフィール

「NPO法人まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会」の代表理事を務め、鹿児島県をはじめとした地域文化・歴史に造詣が深く、近年はテレビなどでのまち歩き企画番組にも多く出演。

日時 2月5日(日)
午後1時～午後3時40分

場所 市民会館 大ホール

講演のほか「体育功労者表彰」や「小中学生弁論発表」、「生涯学習活動発表」、「体験活動等発表」が行われます。

※問い合わせ先 生涯学習課 ☎ 0996-72-1051(市民会館内)

阿久根のお宝食材フェア

DEAN & DELUCA in あくね

2.18 Sat ▶ 19 Sun

にぎわい交流館阿久根駅

ニューヨーク発祥の食のセレクトショップ「DEAN & DELUCA」と雑誌「料理通信」の協力を得て、阿久根の豊かな食材の可能性を伝えます。

若手シェフの料理提供および物販、地元生産者によるグリーンマーケットのほか、18日(土)は料理コンテスト、19日(日)は料理教室を開催します。

☎ 商工観光課 ☎ 0996-73-1114

有料広告

ひな人形展示即売会

カタログ価格より



4割～5割引
いたします

玩具センター たなか
本町通り TEL 72-0878

同じ商品なら他店より安い自信があります。
ぜひ一度ご覧ください。

有料広告

**従業員
急募!!**

**生産増にともない、
正社員・パートを
募集します!**

※加工経験者は優遇いたします。
★健康で明朗・協調性のある方大募集!!
★初心者も安心して働ける職場です。
★農繁期・冠婚葬祭・学校行事での休みにも対応します。

旬やまた水産食品
阿久根市晴海町11番地 ☎ 72-3033代

有料広告

出水法律事務所

弁護士 米田 圭吾 (鹿児島県弁護士会所属)

鹿児島県出水市昭和町3-24

0996-79-3535

初回の相談料は
1時間まで無料です

月曜日～金曜日 午前9時30分～午後5時まで

相続、離婚、借金、労働、交通事故、その他幅広い分野を取り扱っております。お困りのことについて、お気軽にご相談ください。まずは、お電話でご予約ください。